平成 24. らうか とめた。 養成のあり方検討会」(委員長・奥野隆一仏教大学教授)は26日、 を開き、保専の移転充実か、廃止して鳥取短期大学 鳥取県立保育専門学院 県議会に判断を委ねる格好で、県は11月議会に方針を示す。 -の二者択一を避け、

案の課題を挙げた。

存している教員体制の 見直しも必要となる。

きとする意見、

今のま

移転充実案では、

ない現状を踏まえ、 修スペースが確保でき 存の施設では十分な研

2

県立保専の存廃問題

(保専)=倉吉市南昭和町=の存廃問題で、 倉吉市内で会合 県の 「保育士

それぞれ課題を指摘する『両論併記』の報告書案をま

(同市福庭)

に機能を担っても

減免措置を受けてお

11

学生の約3割は授業料 は208万円。保専の

を提言。同短大には「保 済的支援制度の創設 ことができる新たな経

わらず保育士を目指す

「家計の状況に関

難で、現在教科目の6 割以上を外部講師に依 省の認可を得るのは困 上した「大学化」は同 ることなどを課題に挙 議論過程で浮 るために保専を残すべ 学生が社会的に自立す 的理由で進学できない 定員増を求める。 育士の需給バランスの 適正維持」が図られる 奥野委員長は「経済

免許を取得できず、既

は通信教育に頼らなけ られる中、今の保専で

げた。

体化」への対応が迫

大との競合も想定され けるのも難しく、同短

報告書では、

一幼保

れば学生が幼稚園教諭

また、

Manual Manual

記の理由を説明した。 議会の判断」と両論併 決められない。あとは 見があり、多数決では 遅れてしまうという意 までは社会トレンドに 県の役割では「保育

新たに文科省の幼稚園 教諭養成機関指定を受

> 必要経費は保専が約63 や授業料など2年間の

万円に対して、

同短大

士の質向上」で研修制

楔の財政負担のほか、

と見込まれる数億円規 を整備する場合に必要

経済的負担」。入学金 最大の課題は「学生の 巾上井)に各種実習室

の機能を集約する案の

一方、同短大に保専

転先の河北中学校

す」と話した。

割と費用対効果をしっ 恭子課長は「官民の役 援なども盛り込まれ、 かり検討し、結論を出 県子育て支援課の渡辺 度の充実と積極的な支